



☆☆ ネットワーク通信 ☆☆

平成29年度

この会報誌は、「魏志倭人伝のクニグニネットワーク」に加盟する3県11市町の文化財についての最新の諸情報をお知らせしています。また、展示や各種イベント等をご紹介した「おでかけカレンダー」もありますので、あわせて是非ご覧ください。

福岡県



特別展「霊峰英彦山～神仏と人と自然と～」開催！

九州歴史資料館の平成29年度の特別展は「英彦山」がテーマです。英彦山の国史跡指定を機に、ゆかりの文化財を一堂に集めます。神仏と人と自然とが共生する霊山の、歴史と文化財の魅力を体感していただきたいと思います。

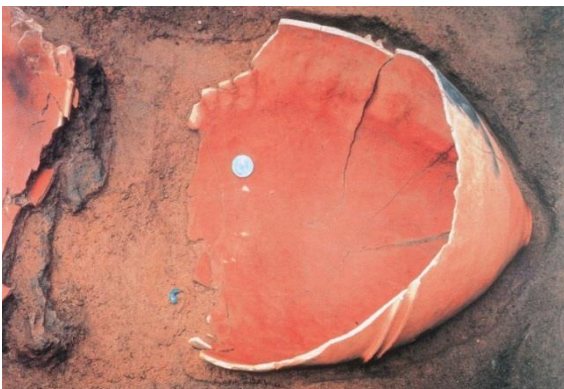
福岡県 福岡市



西区に所在する国史跡吉武高木遺跡「やよいの風公園」が平成29年4月15日にグランドオープンしました！

飯盛山の東側にひろがる広大な敷地には、「日本最古の王墓」や「甕棺ロード」の展示をはじめ、遺跡全体を見渡せる展望地や地域の文化財解説を行う「むかしみつけ広場」を整備しています。多くの方々の来園をお待ちしております。

福岡県 糸島市



国の文化審議会により、「三雲・井原遺跡」を国史跡に指定する答申が出されました。

「三雲・井原遺跡」は、伊都国最初の王墓、三雲南小路遺跡を含む、伊都国の王都であると考えられています。来年の2月18日には、国史跡への指定を記念する、「伊都国フォーラム」が開催される予定です。

福岡県 朝倉市



「堀川用水および朝倉揚水車群」は筑後川から取水し造られた用水と水車で構成された国の指定史跡です。堀川用水は江戸時代に造られた人工の水路で、新田開発に貢献し、現在も農地を潤す水利施設です。水車も同時代から使用されたと考えられ、水稲作付期間の10月中旬まで力強く水を引く姿が見られます。

福岡県 飯塚市



周辺市町村と連携し、「遠賀川流域の古墳同時公開」として10月14日・15日に開催。飯塚市では、川島古墳・小正西古墳(いずれも福岡県指定史跡)を公開します。普段、見学できない古墳内部も公開しますので、ぜひ一度見学にお越しください。写真は、小正西古墳。

福岡県 宇美町



神領古墳群第2号墳出土品 一括

神領古墳群第2号墳は5世紀初頭に築造された円墳です。昭和53年の調査では、装身具や蕨手刀子、長宜子孫内行花文鏡等の副葬品が出土しました。

これらの出土品は、宇美町の有形文化財に指定されています。



☆☆ ネットワーク通信 ☆☆

平成29年度（第1号）

この会報誌は、「魏志倭人伝のクニグニネットワーク」に加盟する3県11市町の文化財についての最新の諸情報をお知らせしています。また、展示や各種イベント等をご紹介した「おでかけカレンダー」もありますので、あわせて是非ご覧ください。

佐賀県



「祭祀土器の世界」吉野ヶ里展示室4月29日～9月22日

吉野ヶ里遺跡では約3,100基の甕棺墓とともに、約100か所の祭祀遺構が確認されています。今回の企画展では、祭祀遺構から出土した丹塗り土器など、吉野ヶ里の弥生人たちが祭祀や儀礼に使用していた土器について紹介しますので、ぜひこの機会にご覧ください。

佐賀県



吉野ヶ里歴史公園北口

昨年7月に部分開園した吉野ヶ里歴史公園北口。今後はさらに開園区域が広がり、遊具も設置される予定です。北口から公園内を散策したり、広大な芝生の上で遊んだり、これまでの歴史公園とは違った雰囲気ぜひ、楽しんでください。

佐賀県



「吉野ヶ里Days in 九博」8月19日(土)～20日(日)

毎年、夏休み中の2日間、九州国立博物館のミュージアムホールにて弥生ロマン体験を実施します。勾玉づくり、青銅器鑄造体験、組紐体験など無料で参加できますので、ぜひ、この機会に弥生のロマンを体感してみませんか。

佐賀県 神埼市



国指定史跡「姉川城跡」

佐賀平野一帯の特徴として、縦横の水堀によって守られた平地城館跡が挙げられます。姉川城跡は全国的に見ても類例のない環濠集落として、その姿を維持し続けており、平成22年2月に国の史跡に指定されました。現在は保存整備について、協議をしています。

佐賀県 唐津市



唐津城天守閣の展示施設が平成29年7月22日(土)にリニューアルオープンします！中世から近世までの唐津の歴史をわかりやすく解説しています。また最新の設備を導入し、映像施設や体験コーナーを充実させています。この機会にぜひ唐津にお越しください！



☆☆ ネットワーク通信 ☆☆

平成29年度（第1号）

この会報誌は、「魏志倭人伝のクニグニネットワーク」に加盟する3県11市町の文化財についての最新の諸情報をお知らせしています。また、展示や各種イベント等をご紹介した「おでかけカレンダー」もありますので、あわせて是非ご覧ください。

長崎県



<シンポジウム「鉄を求めて大海を渡る。」開催のお知らせ>

壱岐では原の辻遺跡で多くの鉄器が発見されるとともに、カラカミ遺跡での重要な鉄関係遺構の発見などの成果があります。友好機関協定を結ぶ韓国釜山博物館の研究成果を照らし合わせて鉄からみた当時の国際交流を明らかにします。**入場無料！**

（日時）平成29年10月22日(日)13:00～16:00 長崎歴史文化博物館

11月11日(土)14:00～15:30 壱岐市立一支国博物館

長崎県 対馬市



平成27年から始まった熊本大学との共同調査ですが、今年度、第三回目を迎えます。昨年度と同様と上県町にある越高遺跡を調査します。これまでの調査で、ようやく遺跡の性格が垣間見えてきましたが、まだ不明な点が多くあります。今次調査で遺跡に広がりや包含層の形成過程について解明したいと考えています。

長崎県 壱岐市



平成28年度のカラカミ遺跡の発掘調査では、丘陵に入り組んだ谷の部分を検出しました。発掘調査では、谷の部分に投げ込まれた土器や石器が大量に発見されました。カラカミ遺跡の集落实態を解明する上で貴重な発見となりました。